

# PRO-V2P

パチンコ筐体 取扱説明書

---

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
特に「安全上のご注意」(3～7ページ)は、ご使用前に必ずお読み  
いただき安全にお使いください。

Ver 2.20

改正2014.10

# — もくじ —

## はじめに

・搬入直後の点検	2
・安全上のご注意	3
・取扱上のご注意	4
・設置場所のご注意	5
・営業中のご注意	6
・ご使用にあたってのお願いとお知らせ	7

## 取扱説明

・設定変更方法（各種名称）	8
・営業設定1	11
・営業設定2	13
・操作ボタン設定	15
・初期化・セクター	17
・筐体エラー表	18

本書はお読みになった後も大切に保管してください

## 搬入直後の点検

通常、当社の製品は搬入直後に使用できる状態で出荷しています。

しかし運送中に異常が生じる場合がありますので、電源を投入する前に以下の点を点検して良好な状態で搬入されたかを確認してください。

- キャビネットの外側面に凹みや傷はないか？
- アジャスターやキャスターに破損はないか？
- 電源電圧、周波数は設置場所の仕様と合致しているか？
- すべての配線のコネクタが正しくしっかり接続しているか？  
コネクタは正しい方向でないと適合しません。無理に押し込まないでください。
- 電源コードに切れ目や凹みはないか？
- 付属部品はすべて揃っているか？
- 付属品のキーでドアやリッドが開くか？ ドアやリッドはしっかり閉まるか？

# 安全上のご注意

このたびは本機をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。  
ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、  
正しくお使いください。




この表示を無視して誤った取扱いをすると、  
人が死亡または重傷を負う危険が  
想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、  
人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害  
のみの発生が想定される内容を示しています。

本製品には安全に使用していただくために次のような絵表示・ピクトグラフを使用しています。

-  「取扱注意」を示しています。 人体および機器を保護するために取扱説明書やサービスマニュアルを参照する必要がある場合についています。

## ■取扱上のご注意

本製品の設置や点検の際、取扱いには下記の点に充分注意して安全に使用できるようご配慮ください。下記の点、及び本書記載の注意事項に反する不適切な取扱いは人身事故、機械破損の原因となります。

### 警告

- 電源プラグは急に抜き差ししないでください。感電や故障の原因となります。
- 濡れた手でプラグの抜き差しはしないでください。感電事故の原因となります。
- 電源コードやアース線は通路などには露出しないでください。露出していると傷ついて感電や短絡事故の原因となります。
- 電源コードの上には物を置いたり、傷をつけたりしないでください。火災や感電の原因となります。
- 設置時または設置後、電源コードを不必要に引っ張らないでください。コードが傷つくと火災や感電事故の原因となります。
- 電源コードが傷ついた場合は、プロサービス窓口へ交換をご依頼ください。  
そのまま使用すると、火災、感電、漏電の原因となります。
- アースの接地は必ず行ってください。適切に接地していないと感電の原因となります。
- 指定された定格のヒューズを使用してください。指定の定格以上のヒューズを使用すると火災、感電の原因となります。
- ICボード、その他のコネクタの接続は完全に行ってください。差込みが不十分だと感電の原因となります。
- 当社の指定がない仕様変更(装置の追加や改造)は行わないでください。火災や感電の原因となります。

## ■設置場所のご注意

### 警告

•本製品は屋内用の精密機器です。屋外へは設置しないでください。  
また、屋内でも次のような場所には設置しないでください。  
火災・感電・ケガ・故障の原因となります。

- \*直射日光の当たる所や暖房器具の近くなど温度の高い所
- \*可燃ガスが充満する所や引火性、揮発性の強い薬品または危険物の周辺
- \*ほこりの多い所
- \*傾斜面
- \*振動の激しい所
- \*非常口、消火器などの防災設備の周辺
- \*自動販売機、エアコンなどノイズ源のそば
- \*雨漏り、漏水する所や屋内プール、シャワーの周辺など湿度の高い所

### 警告

•電気仕様を必ず確認してください。

本製品が設置場所の電源、電圧、周波数に合致しているか必ず確認してください。  
製品には電気仕様を記した銘板を貼付してあります。異なる電気仕様で使用すると、  
火災、感電の原因となります。

- 設置場所内の設備として本製品用のブレーカーとアース機構が必要です。単独で使用しないと、火災、感電の原因となります。
- タコ足配線はしないでください。過負荷による発熱、火災の原因となります。
- 延長コードを使用する場合は、定格10A以上のコードを使用してください。指定の定格以下のコードを使用すると、火災、感電の原因となります。

### 注意

•事故防止のために、設置場所の繁雑時を考慮して十分なスペースを確保してください。  
スペースが狭いと、お客様が他の人と接触、衝突して事故やトラブルの原因となります。

## ■営業中のご注意（お客様へのご注意）

事故や無用なトラブルなどを防ぐため、日頃からお客様、操作者の挙動に注意するように心がけてください。

### 警告

- 本製品の上に重量物や飲み物を置かないように注意してください。落下物による事故やこぼれた飲み物により感電事故の原因となります。
- 本製品の開口部やドアの隙間にむやみに手や指、異物を入れさせないでください。ケガ、感電、短絡事故の原因となります。
- 本製品に寄りかかる、登るなどの行為は直ちにやめてください。転倒、落下事故の原因となります。
- 電源プラグをむやみに抜かせないでください。感電、短絡事故の原因となります。

### 注意

- 本製品を叩く、蹴るなどの乱暴な行為は直ちにやめてください。部品破損や転倒の原因となり、破片や転倒による傷害事故の恐れがあります。
- 本製品の電源立ち上げ中にゲーム機などをいっせいに立ち上げますと、電圧降下、ノイズなどの影響により故障の原因となります。

### 警告表示について

当社製品は、危険が想定される箇所にステッカーやラベルの貼付、取付け、もしくは印刷などで危険性の警告表示を行っております。これはお客様の事故防止のため、またメンテナンス作業に関わる危険を避けるための警告表示です。

キャビネット内には、高電圧部など触れるだけで事故が発生する箇所がありますので、サービス作業を行うときには警告表示に注意してください。

特に本書に記載していない修理や交換作業は電気的知識を持つ技術者が行ってください。警告に反する行為を行うお客様には事故防止のために行方を停止するように注意してください。

### ステッカー表示について

当社製品には、製品製造番号（シリアルナンバー）、電気仕様を明記したステッカーを貼り付けしております。

また、修理依頼や部品注文の際の連絡先を記したステッカーも貼付しております。

修理依頼などのお問い合わせのときは、ステッカー表示の製造番号と機種名をご確認のうえ、サービス窓口までご連絡ください。

製造番号は製品の戸籍を示します。同じ機種でも生産時期が異なると、仕様部品が異なる場合があります。

また、本書発行後に改良し変更している場合もありますので、そのような場合に即応するために、ご連絡の場合には製造番号をお知らせ願います。

# ご使用にあたってのお願いとお知らせ

## ■ 当社の指定していない仕様変更（装置の取外し・改造・追加）は行わないでください

本製品の部品には安全のための警告ラベルや人身保護用カバーなどがあります。

部品を取外したり回路を変更して本製品を運営するのは、火災や感電の原因となり大変危険です。

ドアやフタ、保護用部品を破損・紛失したときには稼働を中止しサービス窓口へご依頼ください。

## ■ 電気仕様を必ず確認してください

本製品が設置場所の電源・電圧・周波数に合致しているか必ず確認してください。

製品には、電気仕様を記した銘板を貼りつけてあります。

異なる電気仕様で使用すると、火災・感電の原因となります。

## ■ 警告ラベルが充分読める程度の適切な照明のある場所に設置し稼働してください

お客様の安全のために当社製品には事故の可能性がある箇所には、ラベル貼付や印刷にて

危険を警告しています。お客様が警告を読める十分な照明がある場所で本製品を稼働させて

ください。またラベルが剥がれたときには直ちに貼り直してください。紛失した場合は

サービス窓口へご依頼ください。

## ■ 本製品を移動する場合には必ず本書を添付してください

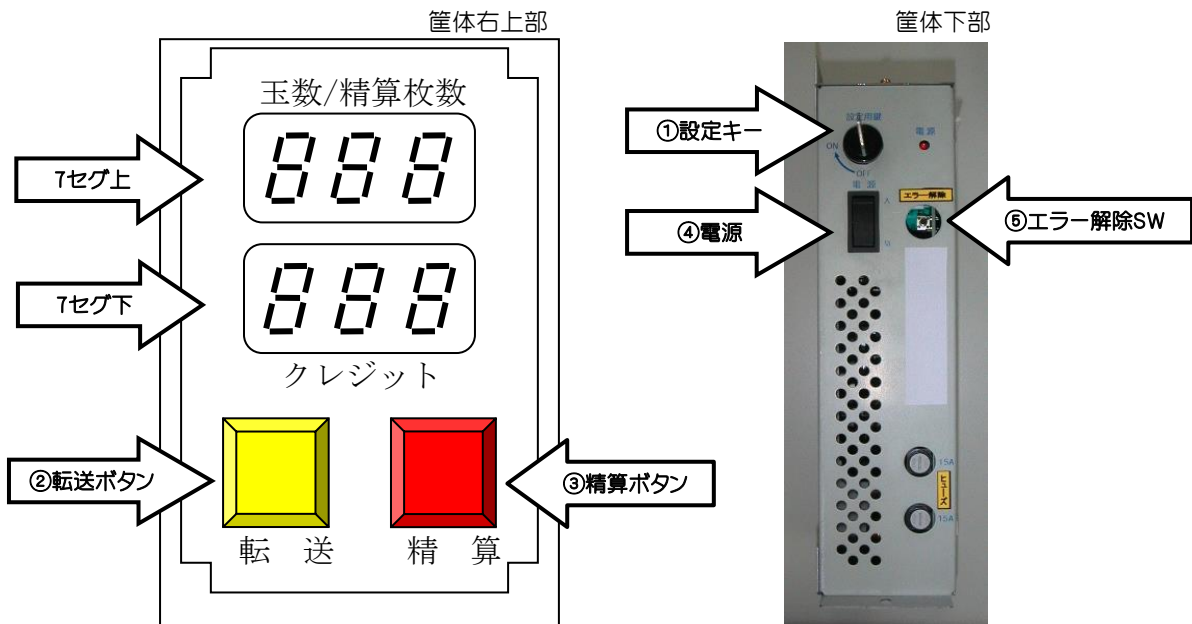
本書では本製品に関わる内容のみ説明しています。本書には記載のない機能、反応を有する

市販機器がありますので、市販機器の取扱説明書と併せて本書を使用してください。

・記載されている内容は改良のため予告なく変更することがありますのでご注意ください。

# 設定変更方法

## ▼各種名称



## ▼手順

### 基本設定:

- 1) 筐体下部のメンテナンスカバーを開け、①設定キーを右に回します。
- 2) 7セグ上に設定項目No.が表示されます。項目の変更は、②転送ボタンで行います。
- 3) 7セグ下に設定値No.が表示されます。項目の変更は、③精算ボタンで行います。
- 4) 設定項目1-1から2-1への移行は②転送ボタンを長押しします。
- 5) ①設定キーを元に戻し、設定完了です。

### 設定オールクリア:

- 1) ④電源をOFFにします。
- 2) ①設定キーを右に回します。
- 3) ⑤エラー解除SWを押しながら、④電源をONにします。
- 4) ①設定キーを元に戻し、リセット完了です。

### クレジット表示のリセット:

- 1) ①設定キーを右に回します。
- 2) ⑤エラー解除SWを押しながら、①設定キーを元に戻します。

### サービスクレジットの加算: (※1-2の設定数値が反映します ---ではサービスボタンは効きません)

- 1) 筐体右部の表示部カバーを開け、内部のサービスボタンを押してください。



# 設定内容

## ▼設定一覧表

設定項目	設定内容一覧表
1-1	100円投入時のモード設定
1-2	100円投入時のアップカウント
1-3	メダル投入時のモード設定
1-4	1クレジット転送時、または1メダル投入時の玉数
1-5	100円投入時サービスアタッカーのオープン回数 (※1-1がbALのみ有効)
1-6	図柄確定時サービスアタッカーの開放許可
1-7	コインセレクター通過感知速度
1-8	サービスアタッカー開放時間
1-9	プレイアウトカウンター切替設定
1-A	100円1枚投入時のプレイ・インにカウントされる数 (※1-1がbAL・1-9がAPSのみ有効)

設定項目	設定内容一覧表
2-1	入賞時の賞球数
2-2	大当たり発生時の賞球数
2-3	大当たりメダルの払出方法
2-4	大当たり発生時のメダル払出枚数
2-5	大当たり時のアタッカー入賞数とメダル払出比率
2-6	大当たり時のアタッカー入賞数と玉数払出比率
2-7	設定クレジット値の到達時コイン払出し開始設定
2-8	大当たり発生時の玉数設定
2-9	玉数上限設定

設定項目	設定内容一覧表
3-1	転送許可
3-2	転送ボタン1プッシュ時設定モード
3-3	転送ボタン長押し時設定モード
3-4	精算ボタン許可
3-5	精算ボタン1プッシュ時設定モード
3-6	精算ボタン長押し時設定モード
3-7	連続投入プレミア数設定
3-8	
3-9	
3-A	
3-b	
3-c	

**基本設定**

- 1クレジット1メダル
- クレジットから玉数へ変更可能(転送) 逆は不可能
- 玉数上限は65535
- クレジット上限は65535 表示は9999まで

▼営業設定1

※デフォルト値は赤字で表記しています

設定項目No. (7セグ上)	設定値No. (7セグ下)	設定内容
<b>100円投入時のモード設定</b>		
1-1	<b>bAL</b>	玉数モード…玉数UPする
	<b>CrE</b>	クレジットモード…クレジットUPする
	<b>CHG</b>	両替モード…メダルを払い出す
<b>100円投入時のアップカウント</b>		
1-2	<b>---</b>	100円投入不可
	<b>1</b>	100円投入 (1玉/1クレジット/1メダル)
	<b>2</b>	100円投入 (2玉/2クレジット/2メダル)
	<b>3</b>	100円投入 (3玉/3クレジット/3メダル)
	<b>∫</b>	∫
	<b>190</b>	100円投入 (190玉/190クレジット/190メダル)
	<b>200</b>	100円投入 (200玉/200クレジット/200メダル)
	<b>250</b>	100円投入 (250玉/250クレジット/250メダル)
<b>メダル投入時のモード設定</b>		
1-3	<b>---</b>	メダル投入不可
	<b>bAL</b>	玉数モード…玉数UPする
	<b>CrE</b>	ゲームモード…クレジットUPする
<b>1クレジット転送時または1メダル投入時の玉数</b>		
1-4	<b>---</b>	メダル転送不可 及び投入不可
	<b>1</b>	1メダル投入または 1クレジット転送時 (1玉)
	<b>2</b>	1メダル投入または 1クレジット転送時 (2玉)
	<b>∫</b>	∫
	<b>10</b>	1メダル投入または 1クレジット転送時 (10玉)
<b>100円投入時サービスアタッカーのオープン回数 (※1-1がbALのみ有効)</b>		
1-5	<b>---</b>	0回
	<b>5</b>	5回
	<b>6</b>	6回
	<b>∫</b>	∫
	<b>15</b>	15回
<b>図柄確定時サービスアタッカーの開放許可</b>		
1-6	<b>OFF</b>	開放しない
	<b>On</b>	開放する

コインセレクター通過感知速度		
1-7	12	↑ 感知しやすい
	15	
	17	
	20	通常設定
	30	↓ 感知しにくい
	32	
	33	

サービスアタッカー開放時間		
1-8	40	0.4秒
	50	0.5秒
	75	0.75秒
	100	1.0秒
	125	1.25秒
	150	1.5秒

プレイアウトカウンター切替設定		
1-9	PLo	発射玉数
	C2b	クレジットから玉数への変換数
	APS	APSモード

1-9の設定の詳細		
プレイ・イン	PLo	発射玉数分を加算
	C2b	発射玉数分を加算
	APS	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クレジットから転送時に、転送したクレジット数を加算</li> <li>・1-1の設定がbALの時、100円投入時に1-Aで設定した数を加算</li> <li>・1-3の設定がbALの時、メダル投入時に投入枚数分を加算</li> </ul>
プレイ・アウト	PLo	入賞数(2-1で設定した数)を加算
	C2b	転送したクレジット数を加算
	APS	大当たり時、2-4及び2-5で設定したメダル枚数を加算

メダル・イン	全ての設定	メダル投入時に、投入枚数分加算
メダル・アウト	全ての設定	メダル投入時に、払出枚数分加算

100円1枚投入時のプレイ・インにカウントされる数 (※1-1がbAL・1-9がAPSのみ有効)		
1-A	0~19	

▼営業設定2

(設定項目1-1から2-1への移行時は、黄ボタンを長押し)

設定項目No. (7セグ上)	設定値No. (7セグ下)	設定内容
<b>入賞時の賞球数</b>		
2-1	---	なし
	1	1発
	2	2発
	∫	∫
	5	5発
<b>大当たり発生時の賞球数</b>		
2-2	---	なし
	10	10発
	20	20発
	∫	∫
	200	200発
<b>大当たりメダルの払出方法</b>		
2-3	HOP	メダル払出し
	CrE	筐体クレジットへ
	LPY	筐体クレジットへ(クレジット制限および払出枚数設定)
<b>大当たり発生時のメダル払出枚数</b>		
2-4	---	
	10	10枚
	20	20枚
	∫	∫
	200	200枚
	1	1枚
<b>大当たり時のアタッカー入賞数とメダル払出比率</b>		
2-5	---	メダル払出し無し
	1/5	アタッカーに5玉入賞時メダル1枚払出し
	1/4	アタッカーに4玉入賞時メダル1枚払出し
	1/3	アタッカーに3玉入賞時メダル1枚払出し
	1/2	アタッカーに2玉入賞時メダル1枚払出し
	1	アタッカーに1玉入賞時メダル1枚払出し
	2	アタッカーに1玉入賞時メダル2枚払出し
	∫	∫
	5	アタッカーに1玉入賞時メダル5枚払出し

大当たり時のアタッカー入賞数と玉数払出比率		
2-6	---	なし
	1	アタッカーに1玉入賞時メダル1玉払出し
	2	アタッカーに1玉入賞時メダル2玉払出し
	3	アタッカーに1玉入賞時メダル3玉払出し
	4	アタッカーに1玉入賞時メダル4玉払出し
	5	アタッカーに1玉入賞時メダル5玉払出し

設定クレジット値の到達時コイン払出し開始設定		
2-7	---	クレジット無制限貯留
	999	999クレジット
	900	900クレジット
	800	800クレジット
	5	5
	100	100クレジット到達時にコイン払出しスタート

設定クレジット値の到達時コイン払出し開始設定		
------------------------	--	--

## ▼操作ボタン設定

(設定項目2-1から3-1への移行時は、黄ボタンを長押し)

設定項目No. (7セグ上)	設定値No. (7セグ下)	設定内容
<b>転送許可</b>		
3-1	<b>YES</b>	転送する
	no	転送しない
<b>転送ボタン1プッシュ時設定モード</b>		
3-2	<b>1</b>	1クレジットを1-4で設定された玉数に転送
	<b>5</b>	5クレジットを1-4で設定された玉数に転送
	<b>10</b>	10クレジットを1-4で設定された玉数に転送
	<b>ALL</b>	全てのクレジットを1-4で設定された玉数に転送
<b>転送ボタン長押し時設定モード</b>		
3-3	<b>ALL</b>	全てのクレジットを1-4で設定された玉数に転送
	<b>rEP</b>	押している間は転送
	<b>10</b>	10クレジットを1-4で設定された玉数に転送
	<b>50</b>	50クレジットを1-4で設定された玉数に転送
<b>精算ボタン許可</b>		
3-4	<b>YES</b>	精算する
	no	精算しない
<b>精算ボタン1プッシュ時設定モード</b>		
3-5	<b>1</b>	1メダル払出し
	<b>5</b>	5メダル払出し
	<b>10</b>	10メダル払出し
	<b>ALL</b>	メダル全て払出し
<b>精算ボタン長押し時設定モード</b>		
3-6	<b>ALL</b>	メダル全て払出し
	<b>rEP</b>	押している間は払出し
	<b>10</b>	10メダル払出し
	<b>50</b>	50メダル払出し

連続投入プレミアム数設定（おまけの設定）		
3-7	0～20	連続投入しきい値(秒単位)
3-8	1～500	200円投入時
3-9	1～500	300円投入時
3-A	1～500	400円投入時
3-B	1～500	500円投入時
3-C	1～500	600円投入時以降 100円ごとのプレミアム数設定
<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレミアの内容は100円投入時の処理に準じます。</li> <li>・プレミアは100円投入時の処理で加算されます。</li> </ul>		



## ▼初期化

(設定項目3-1から4-1への移行時は、黄ボタンを長押し)

設定項目No. (7セグ上)	設定値No. (7セグ下)	設定内容
メモリ初期化		
4-1	---	使用しない
	PAY	赤ボタン長押しでクレジットはクリア (コインメーター作動)
	CrE	赤ボタン長押しでクレジットのみクリア
	uAL	赤ボタン長押しで設定以外クリア
	ALL	赤ボタン長押しでメモリ完全初期化

## ▼セクター設定

5-1		使用しないでください (メーカー設定項目)
セクター設定モード		
5-2	5-1	100円セクター専用
	d-1	両用セクター100円のみ使用可
	d-5	両用セクター500円のみ使用可 (プレミアム設定3-b使用)
	d-d	両用セクターどちらも使用可

# 筐体エラー表

エラーが発生すると、クレジット表示部にエラー番号が表示されます。

エラー表示解除は、エラー解除SWを押してください。

電源を切ってもエラー表示は解除されません。

エラー表示	エラー内容	エラー対処法
HP Err ホッパーエラー	ホッパー内にメダルが無いか、払出し口にメダルが詰まっている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>メダルが無い場合はメダルを補充し、エラー解除SWを押す。</li> <li>メダル詰まりの場合は、詰まったメダルを排除し、エラー解除SWを押す。</li> </ul>
SEL Err セレクターエラー	100円かメダルが、投入口に詰まっている。	詰まりの100円(メダル)を排除し、エラー解除SWを押す。
Err F-1 復旧不能エラー	内部ハードウェア、もしくはソフトウェアの異常。	<ul style="list-style-type: none"> <li>エラー解除SWを押す。</li> <li>設定切替SWをONにしてOFFにする。</li> </ul>
Err c 100 電磁カウンター未接続エラー	100円カウンターの断線・接触不良等。	<ul style="list-style-type: none"> <li>メイン基板の右から3番目の黒い10PINコネクタを抜き差ししてください。</li> <li>100円カウンターからの配線を抜き差ししてください。</li> </ul>

## ▼トラブル発生時の対処方法

本機は遊技操作/機械動作に異常がある場合、また不正遊技防止のエラーが設定されています。エラー発生時には遊技動作が停止し、筐体右上部の7セグ下にエラーコードが表示されます。

※エラー原因を取り除いた後は、電源ユニットのエラー解除SWを押してください。

玉数/精算枚数

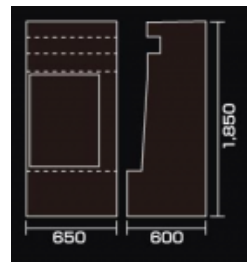


7セグ上



7セグ下(エラーコード表示)

クレジット



外形寸法:W650×D600×H1850  
使用電源:AC100V(50Hz/60Hz)

**サービス窓口**

**☎06-6684-6370**

機械の修理・お取り扱いの際はサービス窓口までお問い合わせください。

盤面修理・お問い合わせの際は、ステッカー表示の製造番号と機種名をご確認ください。

**株式会社JIN**

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-8-33

TEL 06-6684-6370 FAX 06-6686-9601